

同窓会 だより

総 会 報 告

平成二十八年年度福島県立二本松工業高等学校同窓会総会が、平成二十八年七月二十三日（土）二本松市「パレスかねすい」にて、佐藤忠司前会長、高梨哲夫校長はじめ三十七名の出席のもと開催されました。議長に星光氏（昭和四十二年機械科卒）が指名され、終始和やかなムードの中、円滑な議事進行がされました。

高梨校長の挨拶では、在校生の活躍について紹介があり、資格取得や部活動、ものづくり大会などにおいて好成績を挙げていること、また同窓生のご尽力のお蔭で進路内定率が百パーセン



トを維持していることなどの話がありました。

次に議事に入り、第一号議案 平成二十七年年度事業報告、第二号議案 平成二十七年年度決算報告並びに会計監査報告、第三号議案 役員改選、第四号議案 平成二十八年年度事業計画、第五号議案 平成二十八年年度予算は全て原案通り可決されました。その他、会報委員会から他校の同窓会報についての紹介があり、本校同窓会報の今後の在り方についての話題提供もありました。

尚、役員改選におきまして四名の新理事の方が承認されました。多くの平成卒業生が役員に加わっていただくことで、さらに活発な活動が期待されるところであります。

総会後の懇親会は、三十四名の参加をいただき盛大に開催されました。今後も職場の先輩後輩、あるいは友人同士で声を掛け合い、是非多数の同窓生のご参加をお願いするところでございます。

■ 平成28・29年度同窓会役員 ■

役職	氏名	卒業年度	科
会長	秋山 孝雄	S39	機械
副会長	丹治 茂雄	S40	機械B
〃	渡邊 保夫	S41	土木
〃	大内 正人	S44	電気
〃	菊地 清義	S44	電気
〃	熊谷 勝則	S49	土木
会計	高橋 薫	S49	機械
監事	山川 博徳	S55	土木
〃	鈴木 新栄	S57	機械
〃	小沢 源太郎	S60	土木
事務局次長	高橋 周平	H5	電子
理事	齋藤 喜市	S41	土木
〃	星 形 光	S42	機械
〃	尾形 巳芳	S47	電気
〃	本田 正	S47	土木
〃	星 盛秋	S48	土木
〃	嶋原 彰	S49	機械
〃	橋本 正一	S51	土木
〃	高橋 道夫	S53	機械
〃	安斎 邦衛	S54	機械
〃	清水 実	S57	電子
〃	尾形 浩美	S58	機械
〃	加藤 高洋	S59	土木
〃	金子 智弘	S60	土木
〃	朝倉 雅人	H6	土木
〃	二階堂 卓也	H12	機械
〃	菅野 健太	H12	機械
〃	鈴木 朝裕	S57	土木
〃	佐藤 幸好	H9	土木
〃	菅野 雅利	H9	土木
〃	石川 清徳	H10	土木

会報委員会	
会報委員長	大内 正人
副委員長	齋藤 喜市
委員	高橋 道夫
委員	菅野 健太
委員	鈴木 新栄
委員	高橋 周平
委員	佐藤信彰（事務局）
委員	芳賀一夫（事務局）
役員選考委員会	
役員選考委員長	丹治 茂雄
副委員長	菊地 清義
委員	高橋 周平
委員	星 光
委員	安斎 邦衛
委員	鈴木正美（事務局）
委員	小形義元（事務局）
事務局	
事務局長	鈴木 正美
事務局	甲賀 豊光
事務局	佐藤 信彰
事務局	芳賀 一夫
事務局	小形 義元

■ 平成27年度 同窓会収支決算書 ■

収入額合計	1,293,106円
支出額合計	998,097円
残 額	295,009円

収入の部		合計		1,293,106円	
科目	27年度 予算額	27年度 決算額	増減額	備考	
会費	740,000	730,000	△ 10,000	146人×5,000円	
入会金	294,000	294,000	0	147人×2,000円	
雑収入	44	60	16	預金利息等	
繰越金	269,046	269,046	0		
計	1,303,090	1,293,106	△ 9,984		

支出の部		合計		998,097円	
科目	27年度 予算額	27年度 決算額	残 額	備考	
会議費	250,000	147,763	102,237	役員会、同窓会総会	
行事費	25,000	20,000	5,000	入会式	
通信費	33,000	32,240	760	ハガキ、切手	
会報費	170,000	144,072	25,928	会報発行	
慶弔費	30,000	5,000	25,000	香典、その他	
記念品費	150,000	133,432	16,568	卒業記念品	
後援費	200,000	119,305	80,695	激励金、広告	
事業費	200,000	200,957	△ 957	会報発送等	
事業積立金	120,000	120,000	0	事業積立金	
事務費	100,000	51,328	48,672	データ入力費・ロッカー・事務用品	
会金返金	0	24,000	△ 24,000	退会者12名	
予備費	25,090	0	25,090		
計	1,303,090	998,097	304,993		

歳出予算科目に過不足が生じたときは、会長にはかり各科目間において流用することが出来る。